

# ゆりかご園だより

3期(10~12月)のねらい

2021-11-1



手を使ってつくりだす活動を  
を中心に園生活を豊かにしよう



緊急事態宣言中控えしていた、園の見学を再開  
しています。来年4月入所を希望される方の申込  
み締め切りが11月末ということもあって、連日多くの  
方が園を訪れています。

これだけ保育園の数が多くなっているのです。どのような点を優先して入所を考えていら  
しゃるのか…。場所の利便性？園舎や園庭の広さ？見学に来られた方には、「5年  
間の無認可時代を経て、当時の保護者と職員が運動で作った保育園」だといこと  
そして、「大人たちが協力し合って子どもの成長を応援していく園」だということをお伝えして  
います。保護者の関わる行事が多く、少々面倒と思われるかもしれませんが私たちは  
それが大切だと思っています。

先月行われた運動会。どのような形で開催できるか？今年も理事会と父母の会、  
職員会の三者が集まって知恵を出し合って方向を探りました。新型コロナウイルス感染拡大  
による緊急事態宣言が発出されたこと、選挙のため開催日が二転三転してしまい、  
皆様には大変ご迷惑をおかけしました。申し訳ありません。保育の中で行ったものを業者  
が録画し、DVDにして販売する園や開催を断念する園が多い中、平日にミニ運動会を  
そして、制限がありながらも小学校の体育館で開催できたことに感謝します。ミニ  
運動会の様子は父母の会のNさんが撮影していただきました。(DVDを貸し出しますので  
お楽しみに)

大人たちの協力という点では、保護者同士の関係、保護者と職員の関係は、  
他園に比べ距離が近いと思います。

ずい分前に年長クラスを担当した時のことです。卒園文集を作ることになり、ある  
保護者の原稿にわが子への質問コーナーがありました。その中の「好きな先生は？」  
の問いにその子は私の名前をあげてくれたのですが、担当したのは1年だけだった  
ので「私でいいのかなあ」と思い、その保護者に声をかけたところ、返って  
きたことばにとっても嬉しくなりました。「年長の先生は得ですね。子ども  
は小さかった頃のことは覚えていませんから、この子がこの保  
育園で多くの先生にどれだけ大切にされ愛されて育ってきたか、伝  
えていくのは私たち親の役目です」とおっしゃってくださったのです。

運動会会場でわが子だけでなく他の子にも声援を送る保護者たち  
を見て、ゆりかごの子たちは多くの大人たちの温かいまなざしを浴びて大き  
くなっていくのだなあと思いました。

